

公益社団法人出水郡医師会  
令和 7 年度 第 1 回定例理事会議事録

開催日時：令和 7 年 5 月 13 日（水）19:30～20:20

開催場所：出水郡医師会会議室

理事現在数及び定足数：現在数 11 名、定足数 11 名

出席者：理事 10 名

〔本人出席〕 來仙隆洋、黒木康文、中村直英、朝倉孝弘、永松省三、新富義侯、  
辺木文平、内匠拓朗、山本正昭、原 善根

〔監事出席〕 高野卓二

〔事務部〕 尾上博美、新藏光明、原田あかり

議 事：

〈報告事項〉

1. 会報編集委員会(4/1)
2. 5 医師会親善ゴルフ大会(4/29)
3. 准看護学校
4. 附属阿久根看護学校
5. 広域医療センター
6. 第二病院
7. 各支部報告
8. 県理事報告
9. その他

〈承認事項〉

1. 共催・後援依頼について
2. 出水市社会福祉協議会役員候補の委員の推薦について
3. 出水市高齢者虐待防止ネットワーク推進協議会委員の推薦について
4. その他

〈協議事項〉

1. 令和 6 年度公益社団法人出水郡医師会事業報告（案）について
2. 令和 7 年度公益社団法人出水郡医師会定時総会の議案等について
3. 出水市地域包括支援センター運営協議会委員の推薦について
4. 出水・川薩保健医療圏 出水郡・川内市・薩摩郡医師会と県医師会執行部並びに市町村行政等との現地懇談会
5. その他

添付資料

- 資料 1 広域医療センター運営状況報告  
資料 2 第二病院理事会報告  
資料 3 令和 6 年度公益社団法人出水郡医師会事業報告（案）  
資料 4 2024 年度の入院患者数（DPC）  
資料 5 定期提出書類等の公表  
資料 6 出水・川薩保健医療圏出水郡・川内市・薩摩郡医師会と県医師会執行部並びに市町村行政等との現地懇談会

《報告事項》

1. 会報編集委員会

中 村 副 会 長

令和7年4月1日（火）医師会会議室で開催された。

春号の校正及び夏号の編集方針について協議。夏号の巻頭言は、出水郡医師会広域医療センター 副院長 柳 政行先生にお願いすることとなった。

2. 5 医師会親善ゴルフ大会

中 村 副 会 長

令和7年4月29日（火・昭和の日）祁答院ゴルフ倶楽部で開催された。

川内市医師会より5名、いちき串木野市医師会より2名、伊佐市医師会より2名、薩摩郡医師会より5名、出水郡医師会より6名の合計20名の参加があった。当医師会員の成績は、3位：馬場口先生、7位：黒木先生、8位：中村直英先生、11位：永松先生、13位：新富先生、17位：中村徹先生であった。残念ながら優勝は逃したが、ドラコン賞中村直英先生、ニアピン賞中村直英先生、馬場口先生、永松先生が獲得され健闘された。

優勝は、川内市医師会の今村英世先生でした。

3. 准看護学校

新 富 理 事

1) 4月25日(金):心電図(1年生)実施:結果未

2) 5月1日(水):胸部レントゲン撮影実施、内科健診:全員実施  
(長期間の咳、心雑音など気になる学生がいる)

1年生感染症採血:検査の結果

全員ワクチン接種の対象である。

①水痘:1名 ②風疹:6名 ③麻疹:7名 ④ムンプス:5名

3) 5月9日(金):青年の家研修 1・2年生合同で参加

今後の予定

1) 5月16日(金):令和7年度医師会立看護師等養成所会議

Web会議参加:(准看から高口・神川出席)

2) 6月4日(水):交通安全教室(1年生)

3) 6月16日(月)～:臨地実習前期開始～(2年生)

令和7年度 学生総数 (令和7年5月1日現在)

	1年生	2年生	合計
学生数	8名	8名	16名

4. 附属阿久根看護学校

内 匠 理 事

1) R7. 4月

4月3日(木) 令和7年度入学式 広域医療センター 4階ホール 14:00～

4月3日(木) 2年生始業式

4月4日(金) 3年生始業式

4月7日(月) 交通安全教室、防災訓練

4月14日(月) 領域実習開始

2) 今後の予定について

5月23日(金) 健康教室 (1年生)

6月30日(月) 第1回運営委員会 19:00～19:30

### 3) 学生の状況 (5月1日時点)

	1年生	2年生	3年生	合計
学生数	14名	19名	9名	42名

※科目履修生が1年生1名、2年生1名含む

## 5. 広域医療センター

内 匠 理 事

別添〔資料1〕参照

### 1) 4月の状況について

外来患者平均140人/日、入院患者については、一般病棟平均115人/日、回復リハビリ病棟 平均37人/日、地域包括ケア病棟 平均25人/日、緩和ケア病棟 平均9人/日の合計186人/日で前月より3名増、手術件数84件で前月より4件増であった。

4月の診療実績は、外来83,874千円（前年対比105.1%）、入院313,316千円（前年対比120.1%）で、合計397,190千円（前年対比116.6%）となり前月約8,700千円の減収であった。

特別・個室利用状況は82.0%の利用率であった。

また、急性期一般入院基本料2の要件

- ・平均在院日数14.8日(21日以内)
- ・重症度、医療・看護必要度23.4%(21%以上)

### 2) 2024年度の入院患者数(DPC)について(別添資料4)

2024年度は、前年度と比較して入院患者は10%減少であった。地域別では、阿久根市の入院患者が約15%減少し、

診療科別では、消化器外科が22%減少、次いで、循環器内科が14%減少していた。脳神経外科においても10%減少であった。

### 3) 病児保育室「海の子」の開設について

開所日 6月2日(月)

事業内容

実施主体 阿久根市

事業委託先 公益社団法人 出水郡医師会広域医療センター

実施場所 広域医療センターの院内保育所の一部

定員6人 年間利用見込：1,002人日/年

(第2期阿久根市子ども・子育て支援事業計画)

## 6. 第二病院

朝 倉 理 事

別添〔資料2〕参照

4月の平均患者数は、医療病棟51.8人(稼働率90.9%)、介護医療院67.1人(稼働率95.9%)になっており、全患者数は118.9人(稼働率93.6%)で推移した。

また、延べ患者数は医療病棟で1,553人(前月対比99.9%)、介護医療院で2,013人(前月対比97.5%)になった。

診療報酬は、医療病棟で34,990千円、介護医療院で約36,584千円、合計71,574千円(前月対比101.3%)であった。

一日平均患者数においては、前月よりは増加傾向にあったものの低調に推移した。また診療実日数は前月より1日少ないにもかかわらず、一人一日平均単価が上がったこともあり、診療報酬・介護報酬とも前月より増収となった。

## 7. 各支部報告

山 本 理 事  
原 理 事

出水支部： 理事会報告を行った。検死医について協議がなされた。出水支部は、全医療機関輪番制で1週間交代で行う。出水総合医療センターや他の医療機関へも説明を行い早めに執り行いたい。5月來仙会長、6月中村副会長が担当し、7月から輪番制で行えるよう準備を行う。

阿久根・長島支部： 理事会報告を行った。準緊急のCTの依頼をする際にどうしたらいいか質問があった。その日ではないが、2・3日中にCTを取りたい時の依頼をどうすれば良いかとの質問であった。連携室を通して、循環器内科に紹介頂ければ対応されるとの回答があった。

## 8. 県理事報告

黒 木 県 理 事

### 1) 九州厚生局

個別指導のルールは前前年度の集団指導にかかった次の年度も高点のままだと次年度にかかる。

しかしコロナ影響で判断つかず令和元年の点数比較になったが県内で前述ルールに当たる機関なく、今年度の個別指導は前年度の再審査医療機関のみで3件。出水地区はないと思われる。

来年度は大幅に増えることが予想されている。

### 2) 病院委員会と勤務医委員会の合同会議

働き方改革で研修医が二極化しており、楽でいい・このままで技術習得につながるか不安。

大学では超過勤務の給料が払えず強制的に帰宅させているところもある。

勤務医の中にも労働時間の増加がストレスに必ずしもつながるものではないとの意見もあった。

勤務医の給料も当然診療報酬を基礎としていることの認識をもたせる。

給料の高低で進路を決めている現状があり医師獲得も他産業と同じように競争の世界。

## 9. その他

### 1) 公益法人制度の改正に伴う、定期提出書類等の公表について

別添〔資料5〕参照

公益法人は、毎年国に報告義務があつて、今年度の制度改正に伴って、理事、監事それぞれの報酬等の総額、法人から受ける財産上の利益が2,000万円を超える者について、その額及び必要の理由を追加し公開される。

それに伴い、広域医療センターの内匠院長と第二病院の朝倉院長は、給与も公開されることになるので、ご周知頂きたい。

《承認事項》

1. 共催・後援依頼について

○ 出水郡医師会学術講演会

日程	令和7年7月2日（水）18:50～20:05
会場	ホテル泉國邸（Web 併用）
内容	講演：「認知症の人と家族に今できるかぎりのこと ～新たな治療薬を迎えて」 講師：宇佐胃腸内科医院 院長 吉岩 あおい先生

承認。

2. 出水市社会福祉協議会役員候補の委員の推薦について

標記の件、出水市社会福祉協議会より役員候補の推薦依頼があり、現員の理事新富理事、評議員山本理事にお願いしてご快諾頂いておりますので、ご承認頂きたい。

承認。

3. 出水市高齢者虐待防止ネットワーク推進協議会委員の推薦について

標記の件、任期満了に伴う、委員の推薦依頼があり、現員の山本理事にお願いして、ご快諾を頂いておりますので、ご承認頂きたい。

なお、任期は、令和7年7月1日から令和9年6月30日まで、年に1回程度開催予定。

承認。

4. その他

1) 野田の郷への広域医療センターの作業療法士の派遣について

標記の件、野田の郷の機能訓練士が12月から3月まで不在の為、広域医療センターより作業療法士の派遣を行った。費用等は頂いたが、医師会長の施設であるため、公益法人会計の利益相反に該当する恐れがあるため、理事会での承認を頂きたい。

承認。

《協議事項》

1. 令和6年度公益社団法人出水郡医師会事業報告（案）について

別添〔資料3〕参照

標記の件について、別添のとおり令和6年度事業報告(案)を作成いたしましたので、ご一読いただき、何かあれば6月理事会までにご意見を頂き、ご承認をいただきたい。

了承。

2. 令和7年度公益社団法人出水郡医師会定時総会の議案等について

標記の件についてご協議願いたい。

日 程 令和7年6月25日(水)19:30～

会 場 広域医療センター管理棟4階大ホール

報告事項

1) 令和6年度出水郡医師会事業報告

2) 令和6年度出水郡医師会会計決算報告

- 3) 令和7年度出水郡医師会事業計画
  - 4) 令和7年度出水郡医師会収支予算書
- 協議事項

- 1) 会計監査人について
- 2) 定款改正について

追加議案等あれば6月理事会までに提案することです承。

3. 出水市地域包括支援センター運営協議会委員の推薦について

標記の件、任期満了に伴う、委員の推薦依頼が来ておりますので、ご協議願いたい。  
現委員は、中村副会長と吉井理事である。

任期は、令和7年7月1日から令和10年6月30日まで、年2回程度開催予定。

現員の中村副会長と吉井理事を推薦することです承。

4. 出水・川薩保健医療圏 出水郡・川内市・薩摩郡医師会と県医師会執行部並びに市町村行政等との現地懇談会

別添〔資料6〕参照

標記の件、4月の理事会でご協議顶きましたが、出席の最終確認をお願いしたい。

日 時：令和7年7月16日（水）19時00分～20時30分

場 所：ホテルオトリ 大会議室（薩摩川内市白和町1-20）

來仙会長、黒木副会長、中村副会長、新富理事、内匠理事が参加されることです承。  
懇談事項等については、内匠理事に修正をお願いすることです承。

5. その他

1) 出水地区介護認定審査会合議体数及び委員数について

現在の合議体構成は、1合議体7名で16合議体、審査会は、年間計画320回（16合議會×20回）、現在の委員数は、112名（16合議体数×7名＝112名）、令和6年度の審査会開催数は、167回であり、約半数は、流れている。

そこで、今後合議体の再編成を行い、1合議体5名で、16合議体とし、審査会開催数は、年間計画240回（16合議体×15回）、委員数は、80名（16合議体×5名＝80名、△32名）とし、医師会の先生方が現在32名ご参加頂いているが、半分の16名になる。委員数の減により、推薦団体の負担減少を行うように再編を検討していく。

2) 駐車場の街頭について

駐車場の出入口が夜間は暗くて、良く見えず、車止めに躓いて怪我をする可能性があるため、外灯を設置して頂きたい。

県よりの借入の為、県に相談してみる。

令和7年5月13日

（出席された理事・監事全員にご署名・押印いただくこと  
になります。）

会 長	印
副 会 長	印
副 会 長	印
理 事	印
理 事	印
理 事	印
理 事	印
理 事	印
理 事	印
理 事	印
理 事	印
監 事	印

次回理事会 … 令和 7 年 6 月 1 0 日（火） 1 9 : 3 0 ~ 予定